

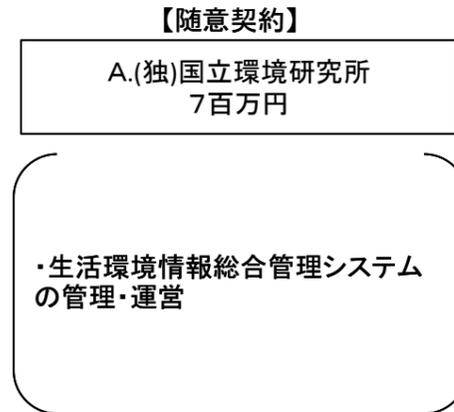
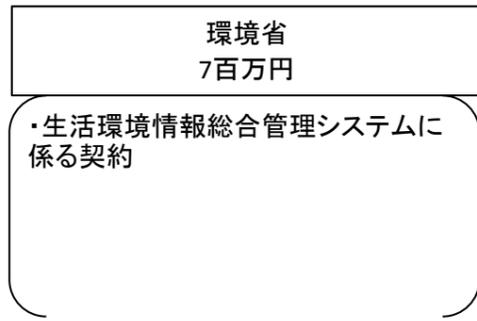
平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名		良好な生活環境形成・保全推進費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		昭和63年		担当課室	大気生活環境室		大気生活環境室長 事務取扱 加藤 庸之		
会計区分		一般会計		施策名	3-2 大気生活環境の保全				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		<p>・騒音・振動・悪臭に係る法施行データ等を生活環境情報総合管理システムで管理・分析・公表し、総合情報データベースとして広く情報発信をすることにより、地方自治体における良好な生活環境の確保のための活動を促進するとともに、事業者が法・条例等に基づく環境影響評価を実施するための基礎資料として利用することを目的としている。</p> <p>・星空継続観測を通じ、大気環境や光害問題についての国民の意識と関心を深めるとともに、光害の実態を示すデータを把握し、光害対策ガイドライン等の見直しなど光害対策の推進に活用することを目的としている。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<p>・騒音・振動・悪臭に係る法施行データ等を集計・分析し、施行状況調査の結果や環境影響評価を行う上での基礎情報等として、ホームページ上で情報発信を行っている。</p> <p>・毎年2回(夏期・冬期)に、専門家が作成する観測マニュアルにしたがって、全国の学校や地方公共団体等の参加団体が星空観測を行い、その結果をホームページ上で公表している。</p>							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算	17	17	7	12	9	
			補正予算	0	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
			計	17	17	7	12	9	
		執行額		19	15	7			
執行率(%)		111.80%	88%	100%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		成果実績として、「生活環境情報サイト」へのアクセス件数、及び星空継続観測人数の増加が挙げられるが、目標値、及び目標達成年度を設定することは困難。なお、平成23年度のアクセス件数は354,304件、星空継続観測については、夏期は250団体、3,685人、冬期は236団体、1,914人が参加した。		成果実績	件	553,805	411,946	354,304	
				達成度	%	-	-	-	
				成果実績	人	9,819	8,556	5,599	
達成度	%			-	-	-			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		「生活環境情報サイト」へのアクセス数		活動実績 (当初見込み)	件	553,805	411,946	354,304	-
						-	-	-	( )
		星空継続観測参加人数		活動実績 (当初見込み)	人	9,819	8,556	5,599	-
-	-					-	( )		
単位当たりコスト		20(円/件)		算出根拠	単位当たりのコスト＝ 良好な生活環境形成・保全推進費7,273,000円) / 「生活環境情報サイト」へのアクセス数(354,304件)				
		1,298(円/人)		算出根拠	単位当たりのコスト＝ 良好な生活環境形成・保全推進費(7,273,000円) / 星空継続観測参加人数(5,599人)				
平成24年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費		12	9	H24年度はシステムの改修を行うが、H25年度は改修したシステムの保守・運用のため、要求額の縮減をおこなった。				
	計		12	9					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	生活環境情報サイトへのアクセス数や星空継続観測参加人数は高い水準にあり、ニーズがあることがうかがえる。また、法施行データの入力をシステムで行えることは、環境省だけでなく地方自治体にとっても事務の軽減となっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	生活環境情報総合管理システムに関しては、従来より(独)国立環境研究所が保有・運用している環境GIS上に構築しているため、同研究所への随意契約としている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	システムは十分に活用されており、法施行データの取りまとめも問題なく終了した。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	生活環境情報サイトへのアクセス数や星空継続観測参加人数は高い水準にあり、ニーズがあることがうかがえる。法施行データの取りまとめや、星空継続観測の取りまとめを手作業で行った場合、事務量が膨大となることが予想され、今後もシステムの運用を継続していくことが必要である。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	平成24年度にシステムの改修を行うが、平成25年度は改修したシステムの保守・運用にとどめ、要求額の縮減をした。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○「22年11月再仕分け」  ○「事業番号 B-8(3)良好な生活環境形成・保全推進費(うち五感を活かしたまちづくりコンテスト)」  ○「事業番号 B-8(4)良好な生活環境形成・保全推進費(うち良好な大気生活環境保全推進費)」  ○「WGの評価番号」及び「とりまとめコメント」  (3)良好な生活環境形成・保全推進費(うち良好な感覚環境形成のための街作り推進費)  (4)良好な生活環境形成・保全推進費(うち良好な大気生活環境保全推進費)  本事業の評価者12名のうち、廃止が11名、予算計上見送りが1名であった。評価者からは、不要不急であり国が行うべきでない、事業は地方が実施すればよいのではないかと、事業の効果は検証できないといった意見があった。以上を踏まえ、WGの結論としては廃止としたい。</p> <p>国が直接的に国民にひとつのことを伝えることは大変難しく、グッズひとつですべての国民が気づいてくれるわけでもない。複数の方から、それぞれの事業について環境省の役割はあるが、それはコーディネーター役になるのではないかとといった意見があった。このような意見を踏まえてこの廃止という結論を受け止めていただきたい。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	053	平成23年行政事業レビュー	040

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(独)国立環境研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	7			
計		7	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	生活環境情報総合管理システムの管理・運営	7	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					